

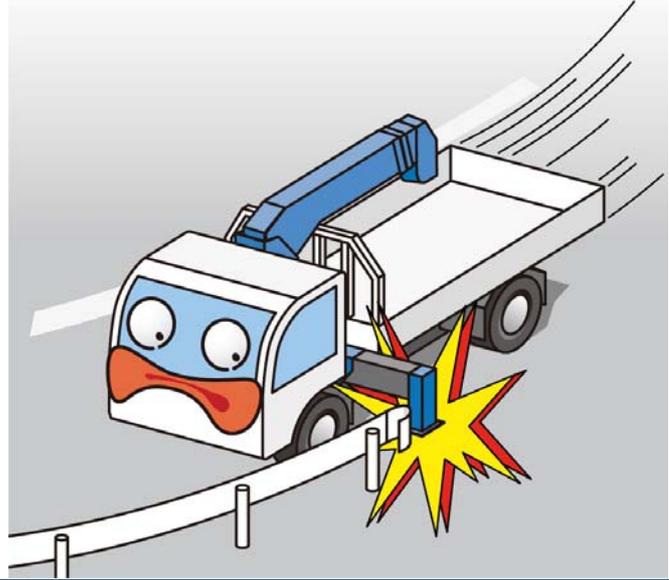
事故事例

アウトリガ走行用ロックのかけ忘れによる衝突事故

カーゴクレーン

事故発生状況

道路走行中、右カーブを曲がっていたら、左側アウトリガが飛び出して、ガードレールに衝突した。



原因

作業終了後の格納時に、アウトリガをロック(走行用ロック及びアウトリガロック)していなかった。

対策

走行前に「走行用ロック」と「アウトリガロック」の固定を目視で確認する

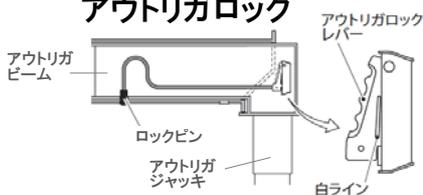
走行用ロック



＜走行用ロック＞

アウトリガビームを格納して、ツメが掛かっていることを確認してください。

アウトリガロック



＜アウトリガロック＞

アウトリガビームを格納して、ロックレバーの白ラインが見える状態で、アウトリガビームを押し引きして、ロックピンで固定されていることを確認してください。

＜ZE シリーズのロック装置＞

ロック装置はシリーズにより異なります。詳細は取扱説明書を参照してください。

アウトリガ格納忘れ音声警報装置(オプション)装着車の注意事項

本装置は、アウトリガを引き出したまま走行することを防止するもので、アウトリガが走行用ロックで固定されていない状態を警報するものではありません。